

現場農業者からのメッセージが次世代を動かす

「みどり戦略」推進のため、環境に配慮した農業を実践している「みさき農園」の取組を紹介し、将来を担う若い世代に、食と環境について自分ごととして考える契機となるよう出前講義を開催。

○ 施策分類

みどりの食料システム戦略

○ きっかけ・背景、課題の把握

令和4年度から宮崎大学農学部海洋生物環境学科生に対して毎年度出前講義を行っている中、令和7年度の打ち合わせの際に、環境に配慮した農業を実践している若手女性農業者「みさき農園」との連携を提案。

○ 取組の内容

県拠点からは「みどりの食料システム戦略」を、みさき農園からは「環境に配慮した農業」と、生産された農産物を使用したカフェの取り組みを説明し、意見交換を実施。

「環境に優しい食品を選ぶこと」など食と環境について自分ごととして考えていただいた。

○ 効果・成果、今後の方向性

学生からは、「みどり戦略の言葉は知っていたが、内容は知らず、今回のような講義は必要。」、「海洋との関わりを実感。環境問題は分野を超えた取り組みが必要。」などの意見が出された。

今後、宮崎大学内の他の学科生や、他の大学生との意見交換を継続することにより、みどり戦略の取組が、学生にとって身近なものとなり、自分ごととしてとらえてもらうことで、消費はもとより、各分野での取り組みが促進。



宮崎県拠点職員の講義



みさき農園の講義

体制図

宮崎県拠点

- ・みどり戦略の理解促進
- ・将来への行動変容を促す



学生への説明内容や
役割分担について協議

宮崎大学
海洋生物
環境学科

- ・研究機関としてのアプローチ
- ・教育機関としてのアプローチ

大学生